

ライラック

花言葉 | 青春の思い出／友情

パウダリーな優しい香り
ロマンティックな言い伝えを信じて

プロが伝授!花を長く楽しむアドバイス

- 花が蒸れていないものを選びましょう。
- 茎を斜めにカットし、さらに十文字に切り込みを入れると水が良く揚がります。
- たくさんの花を咲かせるためにエネルギーを使うため、切り花栄養剤がとても効果を発揮します。

お家で簡単! 3ステップアレンジ

- ① 水に浸かる部分の葉を取り除き、斜めにカットした茎には十文字の切込みを入れます。
- ② ライラックの花穂をまとめるように束ね、器の縁を利用しながらふわっと活けます。
- ③ ライラックの色合いにあわせたスプレーバラと利休草、同じ器に活ければ豪華な印象に、小さく並べて活けるとデイリーでさりげない雰囲気の花あしらいになります。

ノスタルジックなりらの花

紫や白の小さな花がうっとり香り咲くライラックはどこかノスタルジック。フランス語で「リラ(Lilas)」。「リラの花が咲く頃」とは一番気候の良い季節を意味するそう。ハート型の葉から青春シンボルとも。花弁は通常4枚ですが、5枚の花を見つけてこっそり飲み込むと、愛する人と永遠に結ばれるという言い伝えも。

